

バイオテック スクラム

九州のバイオ産業が躍進！

事例に学ぶ「スケールアップ戦略」

九州では、古くから発酵・醸造業が盛んな地域が多く、大学発ベンチャーをはじめ、バイオ関連企業が次々に誕生・集積しています。一方で、特にバイオベンチャーは、研究開発と事業開発の両面において、さまざまな事業リスクや課題に直面しています。本セミナーでは、VCや知財専門家、九州で活躍するバイオベンチャーを講師にお招きし、事例を交えながら事業化や戦略づくりにおけるポイントを解説いただき、九州のバイオ産業を盛り上げる「スクラム」を組んでいきます。

令和6年

11月8日(金)

13:30 ~ 17:00

受付開始時間(13:00~)

会場

リファレンス駅東ビル 2F 会議室T
(福岡市博多区博多駅東1丁目16-14)

対象

- ・ シード～アリーステージで知財・事業戦略を強化したいバイオベンチャーの方
- ・ 起業に関心がある研究者、大学関係者
- ・ 特許を取得したい・活用したい研究者
- ・ 起業支援・バイオ産業支援に携わる方
(金融機関、支援機関、自治体、大学関係者)等

申込

(定員) **50名** **参加無料**

(※切)令和6年11月7日(木)

(申込フォーム)

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyushu-healthbio/241108>



主催等

(主催)九州経済産業局、九州知的財産活用推進協議会 (後援)福岡バイオコミュニティ推進会議

プログラム

13:30 - 【開会】主催:九州経済産業局

13:35 - 【講演1】

「VCから見るバイオ産業を取り巻く事業環境と事業戦略のポイント」
(株)FFGベンチャービジネスパートナーズ
取締役副社長 山口 泰久 氏

14:10 - 【講演2】

「グローバル展開を見据えたバイオベンチャーの知財戦略
:成功に不可欠なステップ」
高島国際特許事務所 弁理士 駒谷 剛志 氏

14:45 - 【支援策紹介】

「INPITにおけるスタートアップ向け知財支援メニュー」
独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)
柳本 航佑 氏

15:10 - 【バイオベンチャーの事業戦略と事業加速化の事例1】

(株)フェリクス 共同創業者兼代表取締役 國信 健一郎 氏

15:25 - 【バイオベンチャーの事業戦略と事業加速化の事例2】

エディットフォース(株) 代表取締役社長 小野 高 氏

15:40 - 【パネルディスカッション】

「バイオベンチャー成長と加速化のカギ」

16:45 - 【質疑応答】

17:00 【閉会】

登壇者



VCから見るバイオ産業を取り巻く事業環境と事業戦略のポイント

講演 1 / 株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ

取締役副社長 山口 泰久 氏

1986年九州大学経済学部卒。同年日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。地域企画部（産学連携担当）、大分事務所長等を経て、2006年本邦初の本格的な知財ファンドである知財開発投資㈱を社内ベンチャーとして創業。2010年同社を改組、DBJキャピタル㈱とし取締役に就任。2012年文科省STARTプロジェクトの事業プロモーター選定。2017年九州の大学発ベンチャーを振興する目的で設立されたFFGベンチャービジネスパートナーズのマネジングディレクターを経て現職。



グローバル展開を見据えたバイオベンチャーの知財戦略

：成功に不可欠なステップ

講演 2 / 高島国際特許事務所

弁理士 駒谷 剛志 氏

東大大学院博士課程修了（博士（薬学））、慶應大法務研究科グローバル法務修士課程修了（LL.M.）。F. Hoffmann-La Roche（スイス・バーゼル）研究員。山本特許法律事務所を経て高島国際特許事務所。AIPPIなどで各種委員。神戸大学、同志社大学で客員教授を務めるほか、大阪大学薬学部、慶應大、WIPOなどでレクチャー多数。2023年IP BASE第4回 知財実務家部門グランプリ受賞。



バイオベンチャーの事業戦略と事業加速化の事例1

事例 1 / 株式会社フェリクス

共同創業者兼代表取締役 國信 健一郎 氏

九州大学大学院薬学府修了、長崎大学医歯薬総合大学院博士課程修了（博士（医学））。ニプロ㈱医薬品事業部/再生医療事業部にて、米国FDAとの薬事交渉・臨床開発戦略立案、保険償還、CMC 開発、経営企画、ベトナムでの工場設立・運営・ロビイングなど、製薬産業における幅広い実績を有する。九州大学・薬学発の創業スタートアップである㈱フェリクスを共同創業。新生児の失明原因である網膜疾患を対象とする新薬開発を日本・米国にて推進中。



バイオベンチャーの事業戦略と事業加速化の事例2

事例 2 / エディットフォース株式会社

代表取締役社長 小野 高 氏

2002年より㈱ソーせい（現ネクセラファーマ㈱）にて事業開発部マネージャー、事業開発部長。2009年より伊藤忠商事㈱にて開発・調査部でのプロジェクトマネージャー（ソレイシア・ファーマ㈱事業開発部長を兼任）等を経て、2018年より取締役COOとして、独自のDNA/RNA編集技術（PPRタンパク質プラットフォーム技術）を有する九州大学発のスタートアップ企業であるエディットフォース㈱に参画、2019年3月より現職。

【個人情報の取扱い等について】

ご提供いただいた個人情報は、事務局（九州経済産業局、株式会社成研（本事業に係る請負事業者））及び講師が、本事業（バイオテック・スクラム）の運営及びアンケートにおいてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期するとともに、ご本人の同意なしに事務局および講師以外の第三者に開示、提供することはありません。

お問い合わせ
事務局

株式会社成研 バイオテック・スクラム係
担当 オクムラ、ヒツモト
TEL 070-5056-9074

九州経済産業局 地域経済部 ヘルスケア・バイオ産業課
担当 水崎、岡田
TEL 092-482-5443

お申込みは
こちらから

